

地元野菜デー 3年

11月17日(木)は杉並地元野菜デーです。杉並区の専業農家の方が、杉並の農業について教えてくださいました。写真を見ながら、ナスはどうやって育てていくのか、農家の苦労はどんなことがあるのか、農業をすることで幸せに感じるのかなどを3年生の社会科の学習に絡めながら分かりやすく教えてくださいました。



これは、虫よけの様子です。あまり知られていないと思いますが、畑の周りに緑色の蛍光灯を設置して、日の入りの入りの1時間前から点灯させ、夜通し点灯しているそうです。これは、「グリーンガード」というシステムで、緑の蛍光灯の波長が蛾などの害虫に今は昼間だと錯覚させて、畑に近寄らないようにしているそうです。

いろいろな機械も教えていただきました。杉並の農業は無農薬・有機肥料なのでとても安全なのだそうです。



今日の給食の野菜は全て、杉並産です。豚汁とシャキシャキ和えの、ニンジン、小松菜、長ネギ、大根です。こんなにたくさんの種類の野菜が杉並で生産されていることが分かりました。これからも、杉並産の野菜をたくさん食べていきたいと思いました。農家の方々ありがとうございました。